

## 産業建設常任委員会

# 農業政策・環境問題と課題が山積 緊急経済対策だけでは先の見通しが……

### 現地調査

① J A尾道市の目指す  
中山間地域農業の将  
来と事業の取り組み  
を調査。

野菜振興として  
は、J A産直市への  
出荷を進め振興を  
図っている。当面の  
問題点は戸別補償制  
度の情報が少なく、  
地区としての農業政  
策が定まらない事が  
あげられた。

② 野積された発酵堆肥  
の製造施設を視察、  
説明を受けた。覆被  
してあるシートの劣  
化などによる雨水の  
侵入に対しては、事  
業所が定期的な点検  
し補修しているとの  
事であった。

また、地権者の方  
は期限がH23年2月  
であるので弁護士を  
通し期限までに撤去  
されるよう内容証明  
付の書類を出された  
との事であると説明  
をうけ、委員会とし  
ては、今後も早期に

解決するよう監視す  
る事とした。

③ 要望案件の現地調査  
として大田道線の状  
況を確認。現場は大  
田小学校の西側を  
通っており通学路で  
もある。車輛の交通  
量も通勤時には多  
く、早期の改善を申  
し入れた。

④ ほか、現在工事中の  
進捗状況を確認し  
た。

### 事務調査

① 指定管理についての  
調査

せらにし旅行村は現  
在直営で運営してい  
る。指定管理者を募集  
している。

八田原グリーンパー  
クはH19年に指定管理  
に移行、H21年に満了  
するので、現在指定管  
理者募集中で今のところ  
4社問い合わせがあ  
る。

### 取り組み状況

工事状況は予算の削  
減もなく予定どおりで  
ある。

インター付近の活性  
化を図るため、コンサ  
ルトに依頼し土地  
利用計画をまとめ将来  
のまちづくりをすすめ  
る。

## 尾道松江線調査特別委員会

用地について一部の  
箇所で収用できていな  
いが、所有者との話し  
合いで円満解決を望  
む。

インターの名称決定  
の時期は未定である。  
ケーブル切断などの  
事故が3件発生したと  
の報告があった。

## 広報公聴調査特別委員会

この度の発行は12月  
定例会のために正月を  
はさんでの編集作業と  
なった。年末までに各  
議員から提出された一  
般質問の要約を校正し  
紙面内に割りつける作  
業を行った。

定例会の内容につい  
ては全議案を掲載でき  
ず抜粋となるが、特に  
質疑集中の案件を載せ  
ている。

記事取材にまわり、  
写真とインタビューは  
今回、委員長にお願い  
した。編集には延べ7



発酵たい肥製造施設



日間を要すが、委員全  
員が揃わず苦戦した。